

2018年9月26日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

## 津山市との『地方創生に係る包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、地方創生の実現を図るため、岡山県津山市（市長：谷口 圭三）と『包括連携協定』を9月26日に締結したことをお知らせします。

なお、損保ジャパン日本興亜と岡山県内の自治体との協定は5例目となります。

### 1. 協定の目的・背景

- ・津山市は「津山を動かすための8つのビジョン」を掲げ、拠点都市「津山」の確立に向けた取組みを推進しています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、グループの経営理念として「お客様の安心・安全・健康に資する最高品質のサービスの提供による社会貢献」を掲げており、保険事業のみならず、介護、健康、環境など、幅広い分野での事業展開や地域貢献に取り組んでいます。
- ・このたび、地域社会の一員として「より良い地域社会づくり」に貢献するため、津山市の掲げるビジョンの遂行に寄与する旨の提案を行い、協定に至りました。

### 2. 協定の主な内容

- (1) 防災・減災に関すること
- (2) 交通安全に関すること
- (3) 高齢者支援に関すること
- (4) 産業振興に関すること
- (5) 人材育成に関すること
- (6) その他、地域の活性化・市民サービス向上に関すること

### 3. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上